# 人権教育の全体計画

## 諸法規等

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
- 学習指導要領
- ・「人権教育のための国連 10年」に関する国内行 動計画

筀

- 人権教育、啓発に関する基本計画
- 東京都人権施策推進方針
- 東京都教育委員会教育目標
- · 東久留米市教育委員会教育目標

# 児童の実態

- ・明るく活力がある。
- ・相手を尊重して、仲よく助け合 おうという姿勢に課題がある。
- ・自分の考えをまとめて、相手に 伝えるのが苦手である。

#### 保護者・地域の願い

- 進んで学習し、生活をよりよく工夫して ほしい。
- 進んであいさつをしてほしい。
- ・善悪の判断をし、進んでよい行動をして ほしい。 ・苦手なことでも最後まで根気強く取り組
- んでほしい。
- ・学校や地域社会の活動に参加してほし

### 各教科の指導の重点

- ・確かな学力の確立のため、少人数 指導やTT、コンピュータ活用、ゲ ストティーチャーの活用等、多様 な指導方法を取り入れ、学習への 意欲を高める。特に、算数科におい ては、少人数指導及び TT 指導を 行い、個に応じた指導の充実を図
- ・児童一人一人が自ら学ぶ意欲をも ち、個性を伸ばすことができるよ う、体験的な学習や問題解決的な 学習、互いに学び合う活動を重視 した児童の豊かな学びを推進す る。

# 環境教育

児童の豊かな心を育て、道徳的実践 意欲を高めるよう、心に響く環境づ くりをする。

- 児童一人一人の理解
- ・教師と児童の望ましい人間関係
- 児童相互の人間関係の充実
- 掲示板の有効活用
- 環境美化
- 安全点検 安全指導の充実
- 道徳資料の整備
- 言語環境、音楽環境の整備

# 家庭・地域社会との連携

学校・家庭・地域社会との相互理解を深 め、基本的生活習慣の向上と地域社会の 道徳教育の推准を図る。

- 家庭、地域との共通理解と協力 (学校だより・学年だより、ホームペー ジ・家庭訪問・個人面談・保護者会・ 学校公開日)
- 地域とのつながり (地域行事等への参加)

# 学校の教育目標

人間尊重の精神を基盤に、時代の変化に主体的に対 応し、未来を切り拓き次代を担う、心豊かでたくま しい日本人の育成を目指し、次の目標に努める。

- ◎ よく考える子
- なかよくする子
- 元気のよい子

(◎は重点目標)

# 人権教育の重点

- 互いのよさを認め合い、励まし合う子どもの育成
- 思いやりをもち、みんなの願いを認め合う子どもの育成 よく考え、ものごとを正しくとらえる子どもの育成



# 全教育活動における指導のねらい

# 【各教科】

- ・課題意識をもって学習に取り組む。
- ・基礎的基本的な学力の定着と向上を図る。
- ・協力し学び合う態度を育てる。
- ・差別に対する正しい知識と合理的な判断力を育てる。

- ・人間尊重の精神を育て、人間らしく生きるための道徳的 習慣・態度を育てる。
- ・児童一人一人が、ねらいとする道徳的価値において自己 を見つめ、潔く感じたり考えたりしながら、道徳的価値 を内面的に自覚し、主体的に道徳的実践力を見に付けら れるように指導を工夫する。

#### 【特別活動】

- ・望ましい集団活動を通して、児童の個性を引き出し伸ば すと共に、協力してよりよい生活を築く態度を育てる。
- ・様々な形態の集団活動を通し、集団の一員としての自覚 をもたせると共に、自主的に活動する態度を育てる。

# 【総合的な学習の時間】

- ・教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習、探求的な学 習、児童の興味・関心等に基づく学習等、創意工夫を生か した教育活動を通して、自己の生き方について考えること ができるようにする。
- ・各教科、道徳、外国語活動及び特別活動で身につけた知 識や技能等を相互に関連付け、その中で、人権感覚を身 に付けさせる。

### 【外国語活動】

- ・外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深 める.
- ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成
- ・外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コ ミュニケーション能力の素地を養う。

#### 教職員の研修

- すべての教職員を対象とした研修を行い、人権教 育の意義やねらいに付いての共通理解を図る。
- ・4月に、人権教育プログラムを活用していじめ問 題、児童虐待等の人権研修を行う。学期ごとにチ エックシートを活用する。
- ・4月,9月,1月に、いじめ防止基本方針に則り、 研修を行う。

#### 特別活動の指導の重点

- ・全校異年齢集団、低・中・高ブロック集団・ 特別支援学級との交流など、様々な形態の 集団活動を通し、思いやりの気持ちをもち、 集団の一員としての自覚をもたせるととも に自主的に活動する態度を育てる。
- ・多様な活動を通して、児童の個性を引き出 すとともに、協力してよりよい生活を築く 態度を育てる。
- ・人権週間に、人権集会を設け、児童が主体と なって、人権について考え実践させる。

#### 外国語活動の指導の重点

- 言語を用いてコミュニケーションを図るこ との大切さに気付き、積極的にコミュニケ ーションを図ろうとする態度を育てる。
- ・日本と外国の言語や文化について、体験的 な学習を通して、多様なものの見方や考え 方があることに気付いたり、理解を深めた りできるようにする。

# 総合的な学習の時間の指導の重点

- ・地域の教育資源を積極的に取り入れ、自ら 課題を見つけ、よりよく課題を解決し、学ん だことを生かすことのできる資質や能力を 育てる。
- ・体験的な学習を取り入れ、学び方を身に付 けさせると共に、生き方を考えることので きる力を養う。
- コンピュータ、ゲストティーチャー活用等 の学習活動を充実させ、児童が情報を適切 に活用したり、人間関係を広めたりする力 を育てる。

### 特色ある教育活動

- 6月,11月,2月のふれあい月間にいじめ発見チェ ックシートを実施。
- ・年間通していじめ相談ポストを設け、いじめの早 期発見、早期対応に努める。
- ・おもいやりの心や協調性、社会性等を育成するた め、個別指導計画に基づいて特別支援級と通常級 の交流及び共同学習を推進する。
- 読書活動年間指導計画に基づいて学校図書館の機 能を活性化し、児童の主体的意欲的な学習活動の 充実を図る。
- ・実物投影機、コンピュータ等の ICT の効果的な活 用を通して、教育活動の充実を図る。
- ・情操豊かな児童を育成するために、歌唱・器楽等 の音楽活動や、各教科や学校行事・校外学習にお ける体験的活動を充実させる。
- ・東日本大震災について、被災地支援に積極的に行 動しようとする心情を育て、人権感覚を磨く。

# 生活指導・進路指導の重点

#### 【生活指導】

- ・学校生活を豊かで安全なものとするために、学校 全体の共通理解と共通実践を重ね、児童の自己評 価を取り入れながら、学校のきまりの指導の徹底 を図る。
- ・一人一人の児童の特性をよく理解し、個々の生活 や集団生活について全教職員の共通理解を図るた めに、生活指導連絡会、生活指導全体会を行い、学 校全体で一貫した指導を行う。
- ・家庭、地域社会及び関係諸機関との連携を密にし、 児童の問題の早期発見と適切な個別指導の徹底を
- ・安全教育の充実を図るために、学校外の機関など と広域的に連携を図り、児童の安全を図るととも に、生活指導上の安全指導の徹底を図る。

#### 【進路指導】

- ・いろいろな生き方に触れること等を通して、児童 e 自らが児童の夢や希望をもち、その実現に向って 努力する心を育てる。
- ・教育活動全体を通して、自己理解を深め、自分らし く生きていく力を育てる。